

はじめの一步



新潟県立小出特別支援学校進路指導部
NO. 108 (令和5年3月3日)



それぞれの進路に向けて

進路指導主事 細井哲明

全国の報道では、卒業式シーズンとなり、桜の話題が出始めました。魚沼では、雪解けを待つ卒業式となりそうですね。小学部6年生は中学生に、中学部3年生は高等部、高等部3年生は社会人としての生活が待っています。次のステージでの皆さんの活躍が楽しみです。新年度の準備をしていきましょう。自分の課題に向き合いながら、一生懸命に学び、挑戦し、悩み、決意して、それぞれに適した進路先に繋がりました。

今まで高等部での進路指導や卒業後のアフターケア（卒業後約1年）に関わってきました。地域の支援者との関わりも多く、意見を交わすことがあります。そこで次のような話題が出ました。

- ・無理のある進路を選択しても、続かない。
- ・進路先は、入ることが目的ではなく、続けられることが大切。
- ・卒業後の長い生活を続けていくには、働くばかりでなく、楽しみや生きがいも必要。
- ・小さい頃からの経験と学びの積み重ねが卒業後の進路に繋がる。
- ・学校を卒業する若い人たちは、その人に適した進路先や生活を考え、次の目標はもって頑張って生活してもらいたい。

ここ数年、キャリア教育の大切さを痛切に感じるようになりました。人生の中で、支援者が一番多いのが学齢期です。多くの支援者が側にいるときに、発達段階や成長、個々の実態に合わせた、様々な学びと経験を積めたら良いと思います。高い目標を実現したい時には、求められることも多くなります。子どもたちの将来のために、毎日の学びや経験をしっかり積み重ねられるよう、協力して進めていきましょう。

< 当校の進路状況について >

高等部の進路状況についてお知らせいたします。4月からいよいよ社会人、新生活です。社会人としての“はじめの一步”となります。しっかり準備して、歩き出しましょう。

< 令和4年度高等部卒業生の進路状況 >

卒業生 3名 : 企業就労1名(製造)、福祉サービス利用2名 (就労継続B)

PTA研修が行われました。



1月30日(月)にPTA主催の保護者向け研修「子どもたちの将来に向けて知ろう」を開催しました。御参加された皆様、ありがとうございます。今回は、魚沼市自立支援協議会権利擁護部会から協力いただき、初めてオンラインでの配信を行い、地域の方からも参加していただきました。3部構成で実施し、第1部に魚沼市社会福祉協議会様から成年後見制度について、第2部では長岡年金事務所様から障害基礎年金について、第3部で魚沼市自立支援協議会事務局様から権利擁護の制度活用の実例について御講話いただき、大切な情報に触れる有意義な研修となりました。休憩時には、高等部のサービス班によるコーヒー提供をさせていただきました。

講師の方々からは、特別支援学校を卒業する生徒を想定してお話をさせていただきました。具体的でとても分かりやすい内容でした。参加した保護者の皆様から「ポイントを絞った説明で分かりやすかった」、「子どもだけでなく、自分にも関係ある話だと思った」、「ほとんど知らなかった」ので、とても良かった、「今から考えておくことが分かりました」と感想をいただきました。

子どもだけでなく保護者にも、将来に向けて情報を知り、準備することが求められます。今後もこのような機会がありますので、是非御参加いただき、一緒に勉強できたらと思います。

今まで発行した進路だよりは当校のホームページに掲載しています。是非、御覧ください。

URL <http://www.koide-tk.nein.ed.jp/course.html>

新潟県立小出特別支援学校 進路指導部(細井哲明) TEL 025-792-5412

お問合せ等がございましたら、進路指導部まで御連絡ください。

